

とと通信

2023年11月13日発行

248号

「とと通信」は
略して「とつう」。
いつも読んでいただき
ありがとうございます。

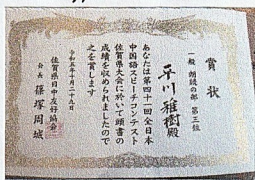
こんにちは！平川です。朝夕はめづこり冷え込んできておりますが、お変わりございませんか。さて先日、友人四人で行橋別府100キロウォークに参加しました。今回で他の大会も含め24回目の完歩となりました。タイムは18時間46分で、いつもですが大変キツかったです。2ヶ月前に発症した痛風が完治せぬまま出ましたので、歩いている時は痛みを感じなかったのですが、翌日からまた腫れまして。妻からは「こっぴどく怒られました。(笑)」と。来年は還暦です。赤いちんちんこで歩きましょう！では今月もはりきっていきましょう！



中国語スピーチコンテスト

今から約3年半前、コロナウイルスが広がりはじめ、何もかもが自粛ムードになったころ、私のスグジュールもこのころ中止となり、手帳は真っ白になりました。急に時間を持て余すようになり、かといって外出は出来ず、この機会になにか出来ることはないだろうか。と考えていたり「あ、そうだ

中国語を勉強しよう」と思ったのです。と言うのも、その半年前に友人と中国へ行き、経済、食文化、人々に大変刺激を受けたからです。早速、オンライン中国語を始めました。そして無謀にもその8ヶ月後、中国語スピーチコンテストに出場しました。スピーチといっても身えられた文章の朗読ですけどね。もちろん結果は惨敗でしたが、上手な方の発音を生で聞くことが出来て、大変勉強になりました。実はあれ以来、毎年挑戦するのですが、いつも成績は参加賞止まり。しかしやっとな先月、4回目にして、三位に入賞することが出来ました。勿前を呼ばれた時は、おもわず小さくガッツポーズ。ホント嬉しかったです。ただ例年より参加者が少なかったのも要因ですけどね(笑)。そしていつも感心するのが、高校生や大学生も挑戦していることです。若い頃から中国語を学んでいるのがうらやましくもあり、また彼ら

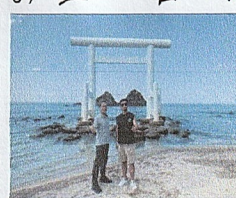


の将来を応援したくなります。私はボケ防止のつもりで続けていきます。(笑)

自分の目で確かめる

さて中国語を習い始めて、見方が変わったことがあります。それは中国人に対するイメージです。正直それまでは、マナーが悪い、怒りっぽい、ルールを守らない、そんなネガティブな印象を持っていました。でもそれは、日本のメディアを通して見た、ただの側面にすぎないと感じたのです。今まで色々な先生に習いましたが、先生だからという訳ではなく、これは元々中国人の気質なんだなと思い始めた事が3つあります。まず、意外に思われるかもしれませんが、中国人はとても謙虚です。自分の能力におごることなく、自慢をせず控えめです。勤め先の方が多いですが、だからでしょうか。中国語にも日本語と同じく、自分を謙遜する言葉が沢山あります。次に家族をととても大切にされます。祖父母、ご両親の事を何よりも一番に考えます。ご年配の方を敬う文化があります。いつの日か、祖父母を連れて、日本へ行ってみたい。とよく言われます。3つ目は、とても義理堅く、人付き

合いを大切にされます。おもてなし精神が強くて、食事に行っても誰かが全部支払い、割り勘はあまりされないうです。実は今年の夏、中国から先生が日本へ観光に来られ、私の自宅へ2泊されました。その時、中国からお土産を持ってこられたのですが、驚きました。白酒、伝統的なお菓子、高級な扇子等々、重い物を買ってこられたのです。そして糸島観光、柳川市(息子二人も一緒に)等、お連れされたところ、帰国後にまた段ボールに詰められたお土産が送られてきたのです。とても律儀なんです。つまり、このころ、日本人にとっても似ているんです。もちろん中には悪い人もいますが、私は真面目で尊敬できる人ばかりです。メディアを鵜呑みにせず、やっぱり自分の目で確かめないといけませんね。



発行/有限会社アサム
〒819-1127 福岡県糸島市有田中央 2-14-36
Tel: 092-321-4001 Fax: 092-321-4002
・専門学校&スクールサーチ: <http://www.asamnet.jp/>
・ブログ: <https://itorinri.com/>